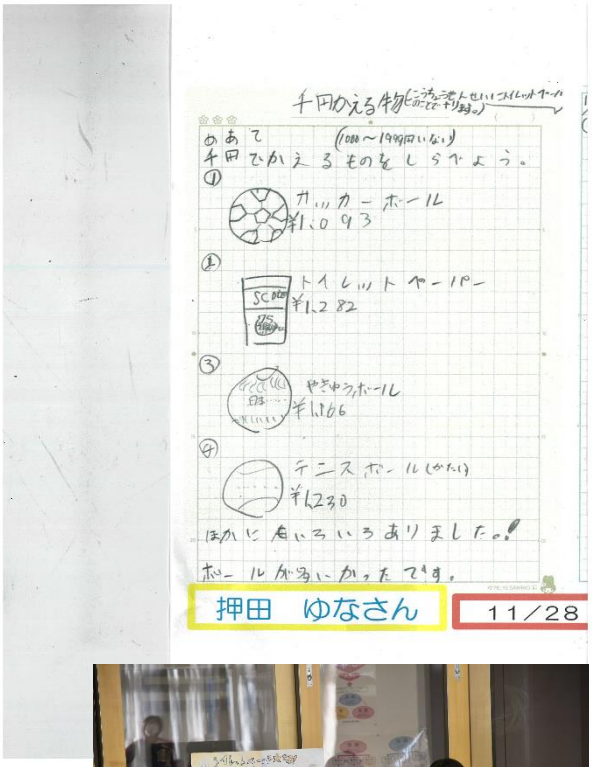
大原小だより　No13

美作市立大原小学校　令和６．１２．５（水）発行　文責　金島久美子

主体・協働・挑戦の活動をFacebookにて発信しています。

１主体・協働・挑戦

挑戦　協働



大変！怪事件「トイレットペーパーの芯が抜きとられる事件」続出！

中学年トイレで発生した標記事件。芯がないと、カラカラとペーパーが回転せず、途中で使用できなくなるのです。

そのことで、立ち上がったのが４年生有志４人。その「主体」の姿をお知らせします。

主体

11月22日（金）：ポスターを作成・端末でスライド作成
25日（月）児童朝礼で発表
26日（火）6年生に相談。LC5が委員会で検討開始
27日（水）校内放送で呼びかけ
28日（木）各委員会で定期調査（被害続く）
29日（金）4年有志端末でアンケート作成・回答呼びかけ

ペーパー一個50円とすると・・・20個使えなくなったら・1000円。「学校の用品で1000円のものが買えなくなってしまうんです。」

それは大変！

自主学習で1000円の備品はどんなものがあるのか調べてくれました。

まさに大原小の目指す心「問題発見力」「的確な見通し」「革新性ゼロからイチへ」→「課題設定」→「計画」→「実行」→「評価」→失敗しても次の作戦で挑戦

２　「むさしっこベストアワード」受賞者の発表

祝！むさし育成会が夏休み後に募集してくださったアワードに多くの児童が参加。栄えある大賞は３年　中尾　善君のマジックです。

そのほかに、〇団体賞：自転車チーム〇スポーツ賞：小林さん、〇お手伝い賞：戸松君、〇アイデア賞：宮本さん

主体

★ひととは違う自分の特技・長所！　これこそ、大事に伸ばすことです。

3　クロームブックについてお願いです

クロームブックは、美作市よりの「貸与」です。卒業した６年生のものを次の１年生が使用します。コロナ期間中の一斉休校時期に始まった端末利用で、いずれは全国一斉に更新時期を迎えます。全国的に基本的には何年も使用した機器を順番に大事に使用している状況です。どうしても、劣化や不具合も生じ、ガラス面の破損等が報告されていますが、すぐには修理ができにくい状況です。

お子様の機器が修理必要となった場合は、学校でお預かりして修理予定となりますが、すぐに代替機がご用意できるとは限りません。その場合のご家庭での端末利用の際には、ご兄弟姉妹の端末、またはご家庭のPC 機器等でも、Google アカウントで入れば使用可能です。ご不便をおかけすることもありますが、ご協力よろしくお願いします。

4　能登半島・石川県鳳珠郡穴水町立穴水小学校へ「大原秋祭りのお菓子」と「義援金」

お菓子の袋つめ

大原秋祭りのお菓子

挑戦

「能登の方へ送りたい」①

大原秋祭りに ５ 年生がプロデュースした来場者へ「お菓子のプレゼント」。

校長が、能登の被災地に行った経験を語った日に、５ 年生はお祭りの準備をしながら、「能登の方々にお菓子を送りたい」と言いました。それを聞いたまつり実行委員会長が「それなら、能登に送ろう」と了承してくださり、能登へのお菓子送付が実現しました。とても嬉しかったエピソードです。

「能登の方へ送りたい」②

次に今度は、児童会（LC5）が動きました。「能登のために募金をしたい」

保護者の皆様にもお世話になった義援金です。毎朝、募金箱をもって校内を回り、行事の際に大人にお願いし、11 月一か月で総額 21,000 円を送りました。

最後まで自分たちの力で、大原郵便局から穴水小学校へ送りました。

「能登の方へ送りたい」③

さらに、3 年生が野菜栽培・販売し「大原の野菜を能登の方に食べてほしい」の声も。

「能登の方へ送りたい」④

そして、穴水町教育委員会と話し合った結果、3 学期に、穴水小学校と大原小学校 ５ 年生どうしの県下初の「オンライン交流」が決定しました。実現です。

子ども達の力って本当にすごいです。

祈りを込めて、石川県穴水町立穴水小学校へ。

協働

「大原郵便局へ」①

12月3日（火）

U8：義援金チーム：

現金書留の初体験

「大原郵便局へ」②

U8：義援金チーム：現金書留

5年お菓子班チーム：ゆうパック

「大原郵便局へ」③

5年お菓子班チーム：丁寧に梱包した荷物を自分達で発送票を書いて穴水小へ送りました。